

H・DC軌道回路用レール電流検出器

DRID-1804 ドット君

本器は、H・DC軌道回路のレールに流れる信号電流を検出し測定表示します。

■ 特長

H・DC 軌道回路のレール頭頂部にのせるだけで測定可能

検出部にある2個のレール接触子間の電位差により、レール電流を測定します。^(※1)

確実なレール接触

レール接触子に磁石とバネ式鋸を採用し、確実にレールに接触します。

測定結果を5個まで画面に表示

記録ボタンを押すと、表示画面の電流値を累計最大5個まで表示します。

電流値の極性を土で表示

極性を意識する必要がありません。

バックライト付の液晶表示画面を採用

夜間使用時の画面の視認性を向上します。

単3乾電池で連続8時間使用

入手が容易な単3アルカリ乾電池・ニッケル水素電池を使用します。

^(※1)本電流検出器の表示値は、精度上の理由から目安としてお使いください。



■ 主な仕様

適用範囲	H・DC軌道回路
測定対象	50N レール頭頂部 他のレールでも測定可能ですが、値が異なります。 下記「表 レール種別による電流読み値の違い」をご参照ください。
電 源	単 3 電池 4 本(充電式含む)
消費電力	1.2W 以下(上記電源により連続使用 8 時間以上)
表 示	デジタル 0.00~10.00(A) アナログバー —50~30(dB)
表示精度	±10%
使用環境	温度-10~50℃、湿度 90%以下
寸 法	使用時 高さ 896×縦 274×横 430mm 収納時 高さ 747×縦 274×横 173mm
重 量	本体 4.5kg(単 3 電池 4 本含む)
そ の 他	自動電源 OFF 機能、電池電圧低下検知機能付き

表 レール種別による電流読み値の違い

レール種別	断面積 (mm ²)	50N に対する断面積比	電流 1A* に対する表示(A)
37	47.33	0.737	1.36
40N	52.01	0.810	1.23
50N	64.20	1	1
60	77.44	1.206	0.83

電流は 50N レールにて校正

この製品は東日本旅客鉄道株式会社殿からの技術開発テーマで開発しました。
東日本旅客鉄道株式会社殿 特許出願中です。